

令和6年度 町屋文化センター利用者懇談会 議事録

日 時 令和7年3月19日（水）午後2時～午後3時

場 所 町屋文化センター3階 第2会議室

出席者名	荒川区文化総合講座講師	3名	
	社会教育団体関係ご利用者様	4名	
	町屋カルチャースクール		教室長
	公益財団法人荒川区芸術文化振興財団（ACC）		事務局長
	公益財団法人荒川区芸術文化振興財団（ACC）		管理係長
	公益財団法人荒川区芸術文化振興財団（ACC）		管理係 施設担当

1. 開会

2. 開会挨拶 公益財団法人荒川区芸術文化振興財団 事務局長

3. 令和6年度町屋文化センター施設管理運営について

公益財団法人荒川区芸術文化振興財団 管理係長

(1) 町屋文化センターアンケート調査の結果について

利用者アンケートの集計結果の説明およびアンケートに寄せられたご意見に対する考え、対応などについて説明を行った。

- ◆ 町屋文化センターの利用者644名の方にアンケートのご協力をいただいた。
- ◆ 利用者の主な来館目的は、カルチャーや文化講座となっており、月2～3回、週1回程度ご利用の方が約7割となった。
- ◆ 荒川区在住の方が約6割、足立区が1割となっている。年代は、約7割の方が、60代以上という結果となった。
- ◆ 施設を利用した感想としては、約8割の方に「利用しやすい」「やや利用しやすい」と回答いただいた。
- ◆ 附帯設備の利用については、ほとんどの方が「利用しやすい」「普通」と回答している。概ね設備が綺麗で使いやすいとご意見をいただいたが、経年劣化の進んでいる附帯設備、特に音楽練習室のカラオケセットの更新について多

数のご要望があった。こちらは、昨年11月に更新した。今後も快適にご利用いただけるよう、引き続き設備の保全に努めて参りたい。

- ◆ 「職員の対応」については、約8割の方が「とても良い」「良い」と回答し、2割が「普通」と回答いただいた。理由としては、以下のような意見があった。

- ・ 「親切な職員が多く助かる」
- ・ 「職員の方がいつも使いやすく準備してくださりありがたい」
- ・ 「いつもきれいに清掃されていて感謝しています」

引き続き、利用者の皆様が気持ちよくご利用いただけるよう、丁寧な接遇を心掛けていくよう努めて参りたい。

- ◆ 令和4年3月にリニューアルが終わり、新しくなった町屋文化センターについても以下のような大変多くの意見があった。

- ・ 「駅が近く、改築できれいになり、よく使わせていただいている。とても使い勝手が良い」
- ・ 「我が町にもこういう施設が欲しいくらい、羨ましい」
- ・ 「長唄など、伝統的な講座があって楽しい」
- ・ 「利用しやすいので、加入してみたいカルチャー講座があればまた利用したい」
- ・ 「習字をやっています。とても楽しいです」
- ・ 「カルチャー講座の種類を増やしてほしい」
- ・ 「イートインスペースがあって助かります」
- ・ 「生徒さんが増えることを願うばかりです。お友達紹介キャンペーンなどがあると良いと思います」

この度のリニューアルは利用者の皆様から大変好評をいただいているので、より一層親しまれる施設を目指して、今後も利用者の目線を大切にしながら運営努力をして参りたい。

- ◆ リニューアルの対象にならなかった2・3階のトイレについて、改修のご希望をいただいているが、今後、荒川区が計画的に順次改修を行う予定である。それまでは、定期・日常清掃を行い、皆様に清潔で快適にお使いいただけるよう努める。
- ◆ 毎年空調設備についても要望をいただいているが、古い設備なので、温度を細かく設定するというのは難しいが、各部屋エアコンの温度調整が可能なので、調整を希望する場合は、受付に申し出ていただきたい。

【お知らせ】

2階のふれあい広場については、フリーWiFiのご利用が可能。また、各部屋に案内を掲示しているが、貸出し用のWi-Fiが使用できるようになっている。事前予約で1台だけの先着順となるが、オンライン会議等で使用になる場合は、受付に申し出ていただきたい。※具体的な目的が無い場合（調べものや趣味のweb閲覧、動画・音楽鑑賞、ゲーム等）は使用不可。

(2) 町屋文化センター「きっかけづくり」事業について

町屋文化センターでは、「きっかけづくり」事業として年9回の「なないろひろば」を実施している。「なないろひろば」は、当日、自由にご参加いただけるイベントで、毎回多くの方にご来場いただける大変好評な事業となっている。今年度は、落語・ウクレレコンサート・ジャズライブ・朗読・「0歳からの歌やよみきかせ」等を開催した。来年度も引き続き、様々な年代の方に楽しんでいただけるよう工夫を凝らしながら継続していきたい。

昨年度より(株)婦人生活目黒学園の運営による町屋カルチャーがスタートした。カルチャー事業をより多くの地域の皆様にご理解いただき、その魅力を伝えるために、今年度は8月3日に「夏休みワクワクワークショップ」を開催した。当日は、カルチャー講師によるミニステージやワークショップを行い、親子で楽しめるイベントとして企画・実施しました。また、チャリティーバザーやかき氷、ポップコーンなどの販売も行い、460名の方にご参加いただいた。

今後とも、皆様に喜んでいただける多彩なジャンルのクラスを提供できるようにカルチャー事業を進めていくため、今後ともご協力願いたい。

町屋文化センターのイベントやお知らせについては、町屋文化センターのHP、町屋文化センター公式X(旧Twitter)、財団の広報誌「ほっとタウン」へ掲載をしているので、是非ご覧いただきたい。

4. 質疑について

懇談会出席者から以下のとおり意見・要望があった。

- ◆ 絵画の講座を行う際、モデルさんが薄着の場合があり、寒い時期に何か電気ストーブをお借りすることはできないか。

→受付に申し出ていただければ、小さな電気ストーブをお貸しすることが可能

- ◆ 10年以上音楽練習室を利用しているが、他の施設に利用料金が比べて高い。施設使用料に付帯設備料が含まれていないのは理由があるのか。

→「荒川区町屋文化センターの条例施行規則」で附帯設備の金額が定められている。しかし、ご意見については、荒川区と相談しながら今後検討していきたい。

◆ 予約が取りにくくなっている。

→社会教育団体については、2か月前から予約が取れるが、とても予約が取りにくい状況になる場合があり、大変ご不便をおかけしているが、今後ともご協力いただきたい。

◆ 荒川区文化団体連盟の伝統文化関係の生徒が減ってきている。広報誌ほっとタウンでは、枠が小さく、また新聞購読者にしか届かないため、どこかに継続的に掲示できる場所をいただけないか。

→1階玄関の正面に、荒川区の伝統工芸品を設置している場所があるが、今後、文化団体連盟やカルチャー講座のために一部掲示スペースを確保するよう荒川区に相談している。

◆ いつもきれいしていただき問題なく開催している。

その他、お困りごとがございましたら、受付等にお問い合わせいただき、ご意見は、荒川区に報告し、連携しながら、引き続き皆様が快適にご利用いただけるよう努めて参りたい。

5. 閉会挨拶 公益財団法人荒川区芸術文化振興財団 局長

6. 閉会

以上